



**FLASHFORGE
3D PRINTER**

2021/06/22 以降発売モデル



クイックスタートガイド

FOTO 8.9

FLASHFORGE 3D PRINTER FOTO 8.9 MANUAL

本マニュアルは FLASHFORGE Foto 8.9 3Dプリンターのみ適用されます。

初めに

注釈

すべての装置は工場出荷前にテストをおこなっております。
もしレジントレイの中にレジンが残っていたり、プラットフォームに小さな傷がついていたとしても、それは正常であり、造形品質に影響を与えることはありません。

このクイックスタートガイドの完成にあたって、FLASHFORGE すべてのエンジニアとFLASHFORGE の 3D プリンタユーザーの絶え間ない努力と心からの支援に感謝いたします。

このクイックスタートガイドは、FOTO 8.9用に作られたものです。

3D プリンターを使って楽しいものづくりをはじめましょう。

もしお客様が以前に FLASHFORGE 製プリンターをお使いの場合・3D プリンターの技術について精通していたとしても、FOTO 8.9シリーズに関する重要な情報が多く載っていますので、このクイックスタートガイドをお読みになってください。

造形をより安定して運用させるために、以下の資料を参照してください。

注意事項

安全ポイント

下記の安全ポイントを確実にご覧ください。

操作環境が安全であること

- ◆ プリンター・プリンター内部とタッチスクリーンを清潔に維持しましょう。
- ◆ プリンターを運転している間は可燃性気体、液体とほこりなどから離しましょう。
(設備が動作中に発散する高熱は空気中のほこり、液体、可燃性気体などと反応して、火事を起こす恐れがあります。) また風通し良い室内でご利用ください。
- ◆ 児童またはトレーニングされてない初めての方は一人で設備を操作しないようにご注意ください。

本設備の運転環境

- ◆ 温度：室温 15-30℃
- ◆ 湿度：20%-70%

本設備の設置要求

- ◆ 本設備は湿度が低く風通し良い環境に設置するようにしましょう。
本設備の左側、右側及び後側は少なくとも20cmの空間、前側は少なくとも35cmの空間を確保する必要があります。

安全に電気を利用すること

- ◆ 設備は必ずアース線を設置するようにしましょう。設備のプラグを変換するものも遠慮ください。（アース線から外れている、或いは正確にアース線を設置しないことやプラグを変換することで漏電を起こす可能性があります。）
- ◆ 設備を高湿気環境或いは直射日光のある場所に出さないようにしましょう。（湿気の高い環境は漏電リスクが生じやすく、日当たりが強いと部品の老朽化を加速します）
- ◆ 電源ケーブルは乱用せず、FLASHFORGE 社 が提供した電源ケーブルをご利用ください。雷
- ◆ 雨の時はなるべく設備を利用しないようにしてください。
- ◆ 長時間設備を利用しない場合、電源をオフにして電源コードをコンセントから抜いてください。

個人操作が安全であること

- ◆ 樹脂を素手で直接触らないでください。ビ
- ◆ 光源を直視しないように気を付けてください。飲酒後と服薬後は設備の操作はご遠慮ください。

本設備に交換できる消耗品

- ◆ 本設備にはFlashforge社が提供、或いは指定する部品をご利用ください。
社外品の使用はサポートや保守対象外になります。

設備使用上のご注意

- ◆ 人がいない長時間の稼働はしないこと。
- ◆ 本設備に対するマイナーチェンジは一切しないこと。
- ◆ 強光の中でプリント作業をしないこと。
- ◆ 換気の良い環境で設備を利用すること。
- ◆ 本設備を違法犯罪するようなことに利用しないこと。
- ◆ 本設備で食品を貯蔵するような製品を作らないこと。
- ◆ 本設備で家電製品を作らないこと。
- ◆ プリントモデルを口に入れないこと。
- ◆ プリントモデルを強引に取り外さないこと。

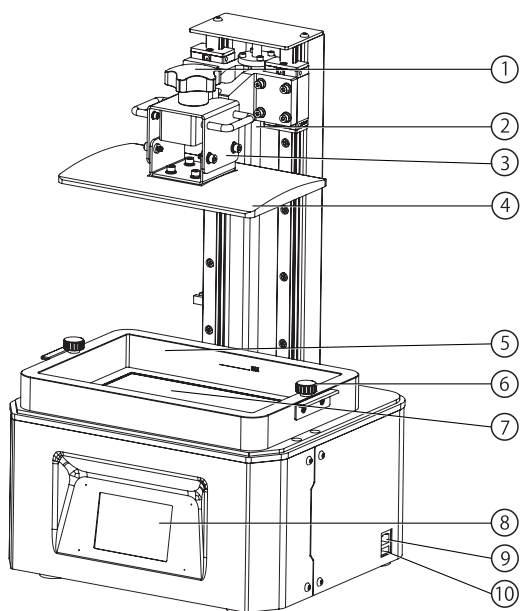
レジンの保存

- ◆ レジンは光の当たらない乾燥した環境で保管してください。また、子供の手が届かないところに置いてください。ボトルのラベルは表側が見えるように保管してください。
レジンはよく振って低温で保存し、室温（20℃以上）に戻してから使用してください。

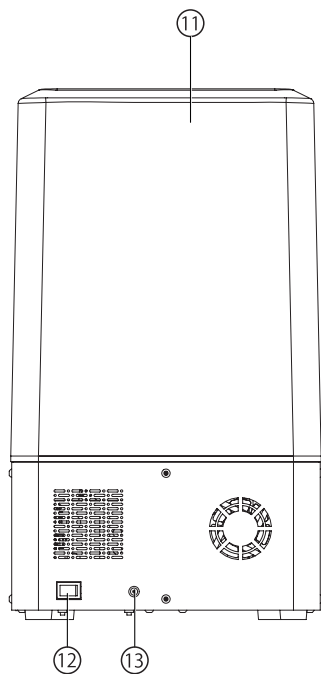
法律宣言

- ◆ お客様には本マニュアルを改める権利はございません。
お客様が勝手に本設備を分解、組み立て、或はマイナーチェンジすることによる事故は製品販売側には一切係わらないことになっています。
Flashforge販売会社の同意なしで本マニュアルを修正、或いは翻訳するのはご遠慮ください。
本マニュアルは著作権に保護されており、最終的解釈権がFlashforge社に属することになっています。

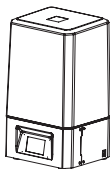
部品紹介



- 1. プラットフォームの固定ねじ 2. Z軸
- 3. 調整ネジ 4. プラットフォーム
- 5. レジントレイ 6. レジントレイの固定ねじ
- 7. LCD 8. タッチパネル 9. イーサネット挿入口
- 2. 10.usbメモリポート 11. UVカットカバー
- 12. スイッチ
- 3. 13電源アダプター接続端子



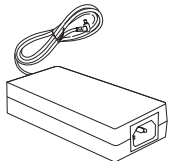
アクセサリ



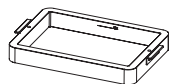
3Dプリンター



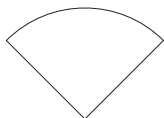
電源ケーブル



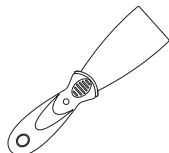
電源アダプター



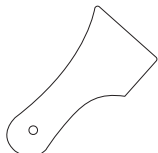
レジントレイセット



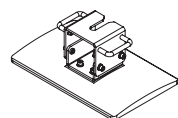
フィルター



金属ヘラ



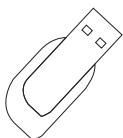
プラスチックヘラ



プラットフォーム



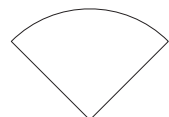
ゴム手袋



USBメモリ



レンチセット

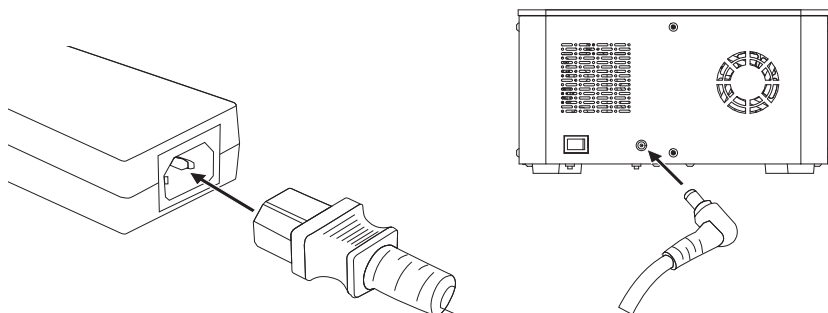


フィルター

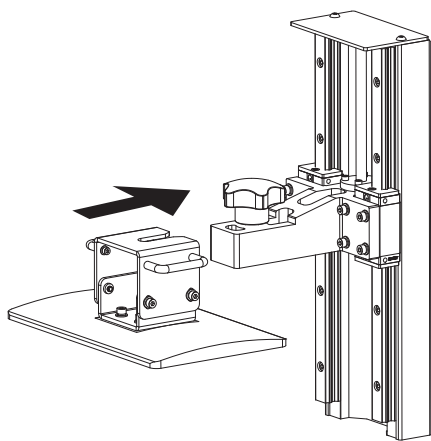
レンチセットの内容：レンチ、ドライバー、ねじ
 プラットフォームセットの内容：プラットフォーム、
 キャリブレーションカード、プラットフォームハンドル
 レジントレイセット：レジン、FEPフィルム、FEPフィル
 ム固定フレーム、レジントレイネジコマ

水平出し

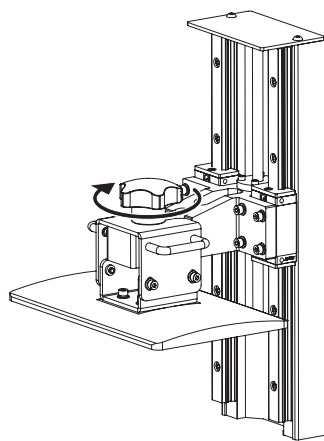
段ボールを開梱して、3Dプリンター本体を取り出して机の上に置きます。



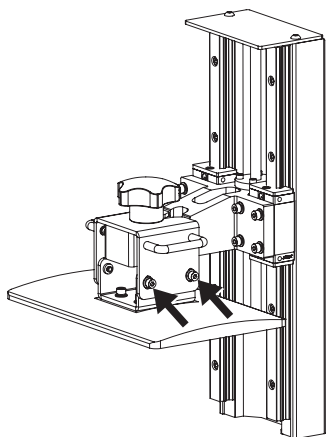
1.電源アダプタと電源ケーブル接続して、電源アダプターの出力側をプリンター背中に位置する電源アダプター接続端子に差し込みます。スイッチを押すとプリンターが起動します。



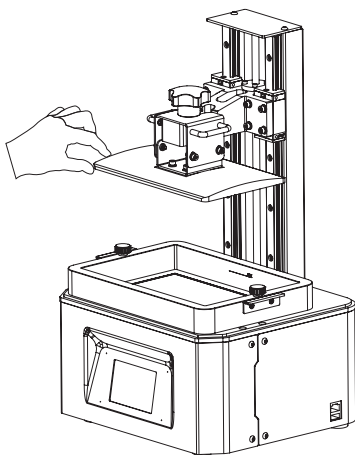
2. プラットフォームを本体に取り付けます。



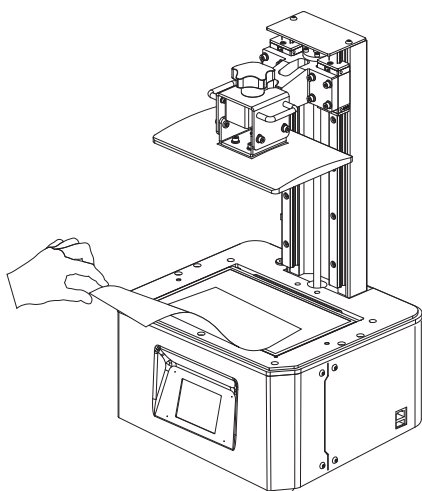
3. プラットフォームとレジントレイが動かないように、ネジコマをしっかりと締めます。



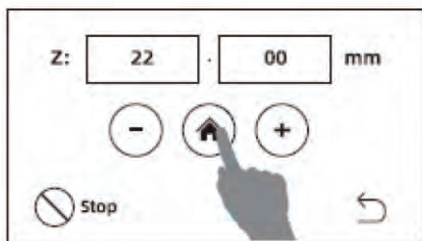
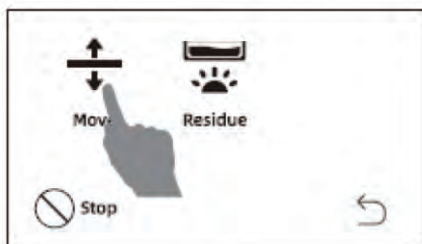
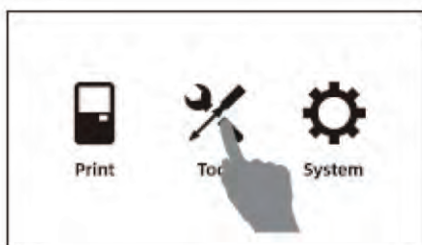
4.六角レンチを使って、正面と右側にあるネジを緩めます。



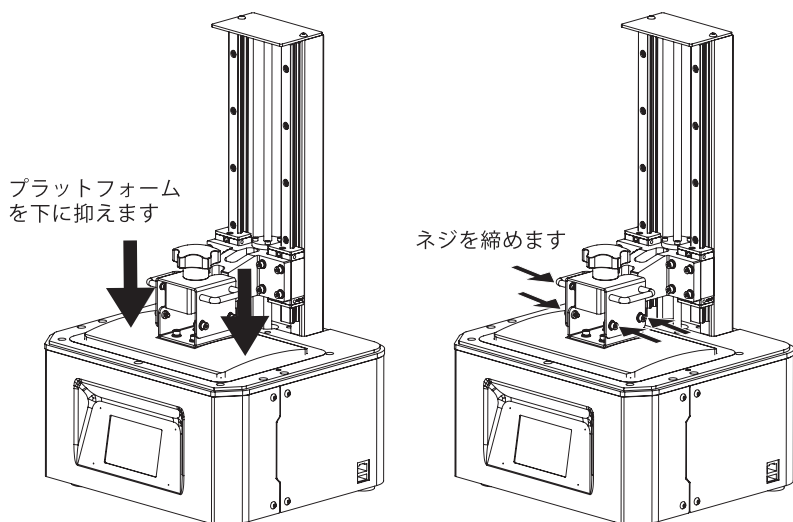
5. プラットフォームを手で振って、自由に振れるかどうかをご確認ください



6. レジントレイを取り外し、LCDパネルの上にA4用紙を置きます。

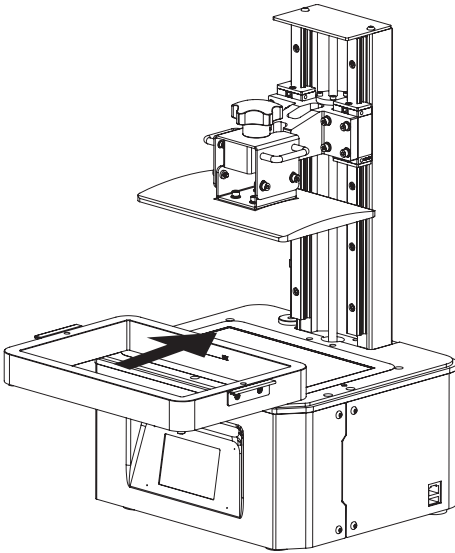


7. [ツール]--[Z軸移動]--[home]をタッチして、Z 軸の動きが停止するまで待機します。

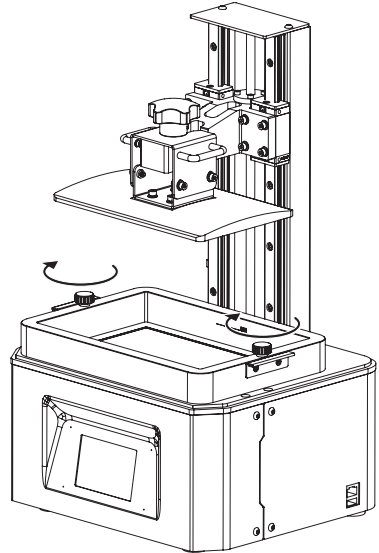


8. A4用紙をスライドさせたときに抵抗が大きい場合、上からプラットフォームの四隅を片手で押しながら、正面と右側のネジを軽く締めます。その後、再度締め直してください。注意1：ネジを締めるとA4用紙の伸び具合が変わってしまうことがあるので、Z軸の高さを再調整する必要があります。注意2：A4用紙をスライドさせても大きく抵抗を感じない場合、「0.1mm」をタッチして、スライドさせたときに抵抗を感じる位置まで調整してください。調整が完了したら、正面と右側のネジを締めます。注意：プラットフォームやLCDパネルを交換後、最初に印刷する前に水平出しをおこなっていただく必要があります。また、モデルがプラットフォームに定着しないなどの不具合があった場合にも、水平出しを実行してください。

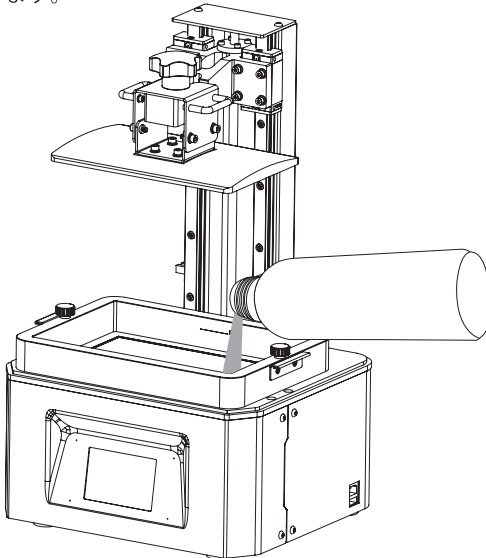
プリント



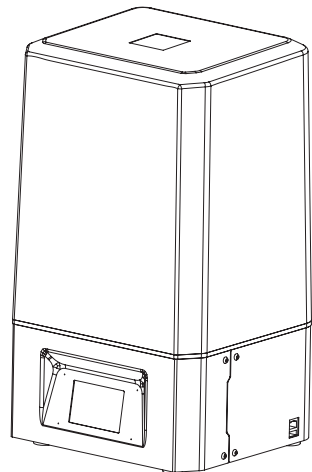
1. LCDパネル、プラットフォーム、レジントレイに異物がないことを確認してください。LCDパネルにレジントレイを取り付けます。



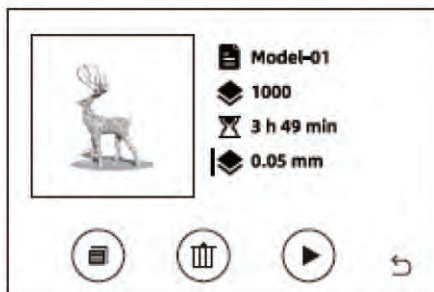
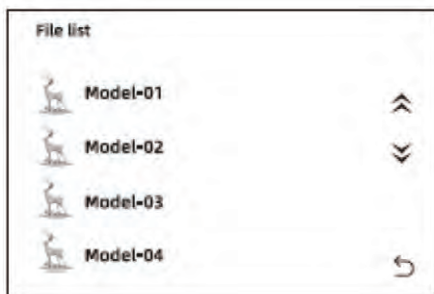
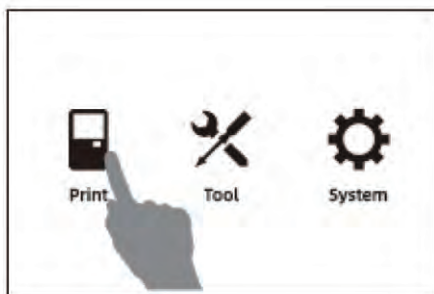
2. コマをしっかりと締めておきます。



3. レジントレイとプラットフォームがずれなく取り付けられていることを確認してください。確認をした後、レジントレイに開封したレジンを注ぎます。この時、ゆっくりと流すようにして注ぎ、目盛りを超えないように注意してください。



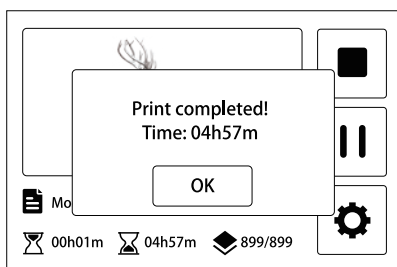
4. 上記の準備が完了したら、UVカットカバーをかぶせます。



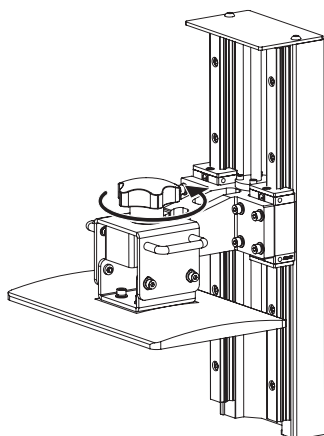
5. メニューにある、「印刷」をタッチして、ウィンドウがポップアップしたら、モデルファイルを選択します。

注意 目を傷めないよう、印刷中にUVカットカバーを開けないでください。

モデルの処理

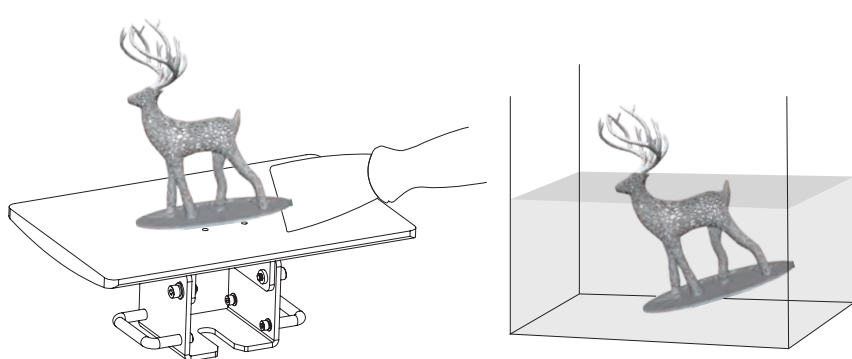


1. プリントが終わると画面に「印刷完了」と表示されるので、[確定]をクリックして、UVカットカバーを開きます。

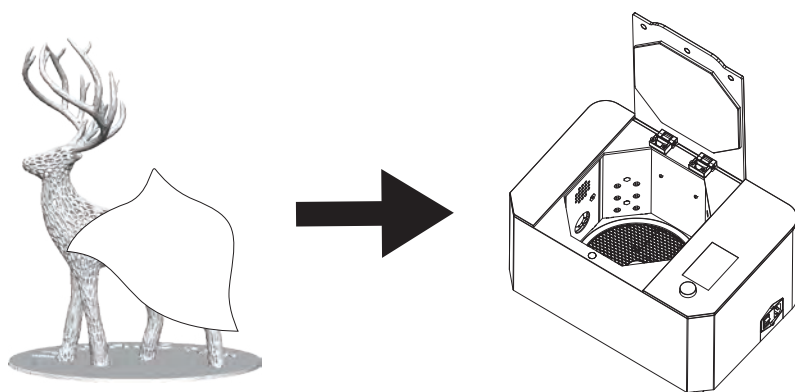


2. プラットフォームを固定するネジを緩めて、プラットフォームを引き出します。

◆ 注意：モデルを取り外す際には、レジントレイ底面のFEPフィルムやLCDパネルを傷つけないように注意してください。



3. ヘラを使ってプラットフォームからモデルを剥がして無水エタノールの中に浸けて、洗います。

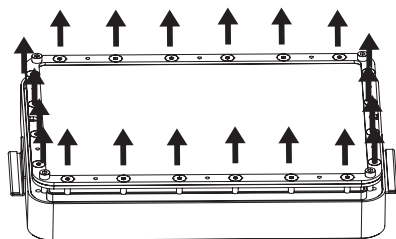


4. モデルの洗浄が終わったらエタノールから取り出して乾燥させ、UV硬化機を使ってモデルを二次硬化させます。

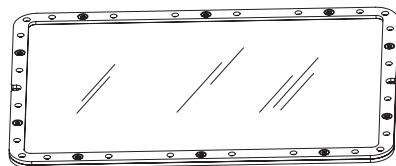
注意

- プラットフォームを取り外す際には、LCDパネルを傷つけないように注意してください。
- ◆ い。印刷時間が長い場合には、事故を防ぐために、定期的に印刷状況を観察し、型崩れや落下などがあったら印刷を中止する必要があります。
- ◆ 環境衛生を注意し、清潔に保ち、できる限り埃の発生を防ぎます。
- ◆ 初心者にはプラットフォームを水平出する時、何度か設置・レベリングクリアランスを確認してください。

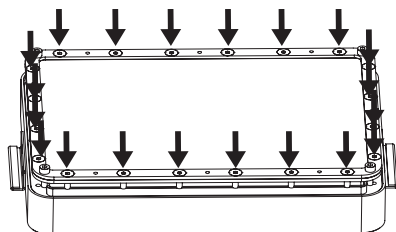
FEP フィルムの交換方法



1. ネジを外すとレジントレイ本体からアルミ製の金属枠が外れます。そして、レジントレイ本体から今まで使っていたFEPフィルムを外します。



2. 新品のFEPフィルムをレジントレイの底面に配置し、その上から金属枠を載せて位置決めします。位置合わせを行ったら、先のとがったもので、ネジ穴に穴を開けておきます。



3. レジントレイのフチに固定します。この時、FEPフィルムが引き伸ばされ、レジントレイに密着します。

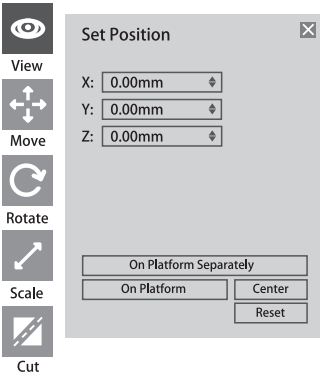
最後にFEPフィルムを張り替えたレジントレイに水を貯めて15分～20分放置します。水が漏れてこなければ、FEPフィルムの交換は成功です。もし、水が漏れてくるようなら、もう一度ねじを外して金属枠をしっかりとレジントレイ本体に抑え込んでネジ締めを再度やり直してください。

FlashDLPrint

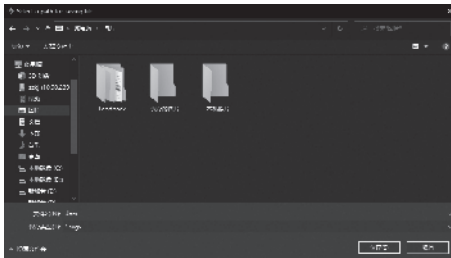


FlashDLPrint.exe

1. ソフトウェアのインストールと起動



3. 「移動」や「回転」アイコンを利用して、モデルを適切な位置に配置します。このとき、モデルが印刷範囲をはみ出さないように注意してください。



5. [OK]をクリックして、[ファイル] -- [名前を付けて保存]をクリックして、プロジェクトファイル(.fdg)フォーマットのファイルに保存することができます。

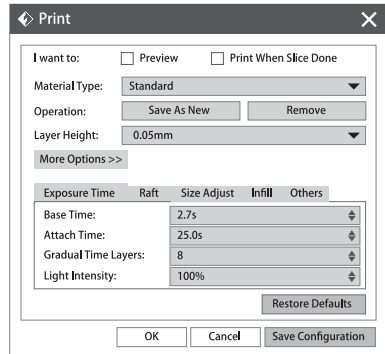


Load

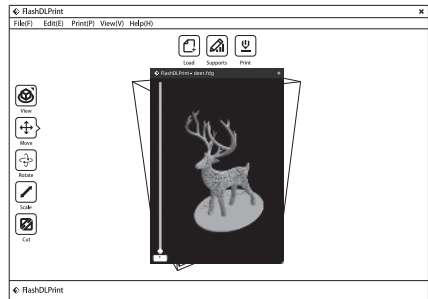
Supports

Print

2. メニューにある「ロード」をクリックして、モデルファイルを選択します。



4. [スライス]--[印刷設定]をクリックすると、スライスウィンドウが表示されます。

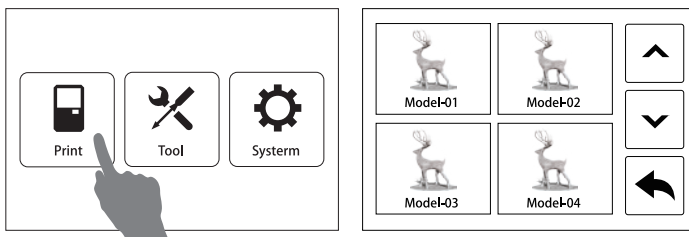


スライス中 ...

6. 設定が終了後「スライス」をクリックすると、画面の右下に "スライス中.."と表示されます。スライスが終わったら、画面がスライスプレビューに変わります。

USBメモリからの印刷

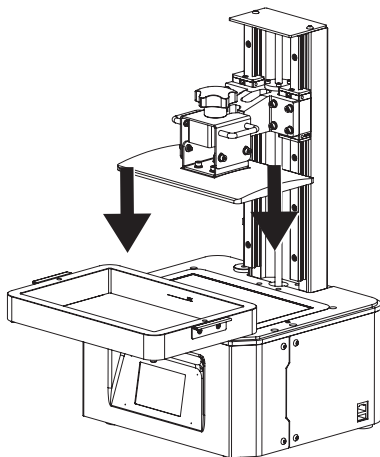
1. “.fdg” ファイルをUSBメモリにコピーします。



2. “.fdg”ファイルを保存したUSBメモリをFoto6.0に差し込みます。メニューから「印刷」をクリックして、中央のUSBメモリアイコンをタッチし、表示されたリストから印刷するファイルを選択します。

メンテナンス

- ◆ 使用済みのレジンを用済みのレジンボトルに戻さないようにしましょう。
- ◆ 長期間プリントしない場合、残ったレジンを元のレジンボトルに戻して、光が当たらない場所で保管してください。
- ◆ 残ったレジンの中に、硬化されたものが残っている可能性がありますので、フィルターを使ってろ過してから、レジンボトルに戻してください。
- ◆ レジンは産業廃棄物になりますので。廃棄する場合にはお住まいの自治体で指定された方法で廃棄してください。
- ◆ レジンをボトルに戻す際は、レジントレイの角にセロハンテープを貼ると作業が楽になります。





大阪本社 〒541-0063 大阪府大阪市中央区本町 4-3-9 本町サンケイビル 18 階

東京支社 〒105-0012 東京都港区芝大門 2-9-4 VORT 芝大門 III 9 階

大阪本社：06-6710-9061 / 東京支社：03-6450-1163

Email：info@flashforge.jp

総合サイト：<https://apple-tree.co.jp>

3D プリンター：<https://flashforge.jp>

3D スキャナー：<https://3d-scantech.jp>



FLASHFORGE
3D PRINTER



You**Tube**

